



さまざまな発見のある厚内地区

敬老記念寄稿

博物館学芸員 持田 誠

厚内地区一帯は、「厚内-峠下動物群」という、中新世の貝化石群集が多数算出する地域として、古くから知られています。

多くの地質学者や古生物学者が厚内を訪れ、さまざまな学術調査がいまも行われています。



1991（平成3）年、浜厚内のオコッペ沢において、帯広市の井上清和さんが発見した、約1500万年前のアロデスムス（オットセイなどのなかま）の化石は、2018（平成30）年になって新種であることがわかりました。このほかにも、「ウラホロシンカイヒバリガイ」や「デスモスチルス」の歯など、厚内地区で見出された研究成果は数多く存在します。

旧斎藤牧場事務所の保存や先住民族アイヌの振興など、さまざまな課題も抱えています。これからも、多くの研究者たちが厚内を訪れて、いろいろな研究をすることになると思います。博物館もそのお手伝いをし、研究の成果を地域のみなさんにわかりやすくお伝えできるよう、努めて参ります。

—厚内敬老会実行委員会主催による、75歳以上のご長寿をお祝いする敬老記念事業への寄稿文の抜粋—

健康カラオケサークル例会

2年度 健康カラオケサークル
「みんな集まれ」心身共に鍛え目指せ100歳カラオケ

目指せ！
100歳カラオケ



| | |
|--------|----------------------|
| 5日(月) | 健康カラオケサークル例会 |
| 7日(水) | 寿大学かもめクラブ |
| 12日(月) | ふまねっと例会 |
| 15日(木) | 巡回図書 |
| 19日(月) | 寿大学「防犯講座・火災避難訓練」 |
| 26日(月) | ふまねっと例会 |
| 28日(水) | 花いっぱい運動花壇整備 花壇じまい |
| 29日(木) | 成人講座＋寿大学書道体験教室 |

厚内寿大学 開始式・教養講座「折り紙教室」

9月14日(月)、令和元年度閉講式から自粛していた厚内寿大学が開始されました。

令和2年度は寿大学生17名が「集い、学び、友と地域と結ぶ」活動をとおして人間力を高めてゆきます。



「折り紙教室」…みんなですものづくりは楽しい!!
令和2年度開始式を終えて、折り紙教室をおりがみサークル・パピロフレンズ代表、三浦将宏先生の指導で「折り鶴」、「鶴ばな」の折り方の指導を受けました。



- ◎地域で進めよう!! 「挨拶」「早寝、早起き、朝ごはん」「ノーテレビデー」「家読・朝読」運動
- ◎町民みんなで体力づくり!!
- ◎小中一貫コミュニティ・スクールの推進

浦幌町教育の日(毎日が教育の日です)

